

ドアクローザ取付説明書

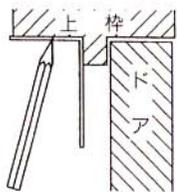
M301PS型

取説番号 858R0511

このたびは美和ドアクローザをお買いあげいただきまして、ありがとうございます。
この説明書をよくご覧になり、ドアクローザを正しく取付けてくださるようお願いいたします。

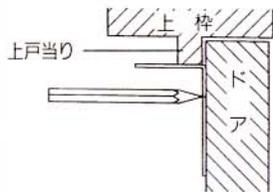
1 型紙にて取付位置を決める (以下の図は右勝手を示します)

① アームブラケットの下穴位置を決めます。

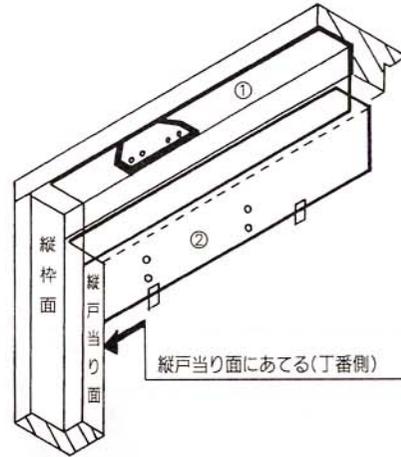


型紙を2つに折曲げて縦戸当り面を基準にして上枠面に型紙を当てます。(右図①)

② ドアクローザ本体の取付位置を決めます。



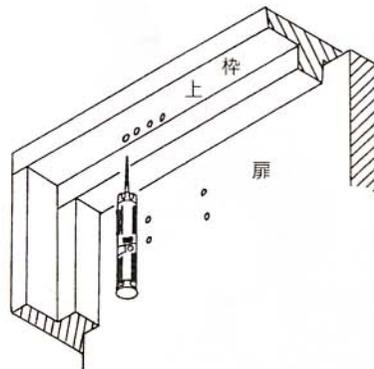
型紙を縦戸当り面と上戸当り面に当てます。(右図②)



2 下穴をあける

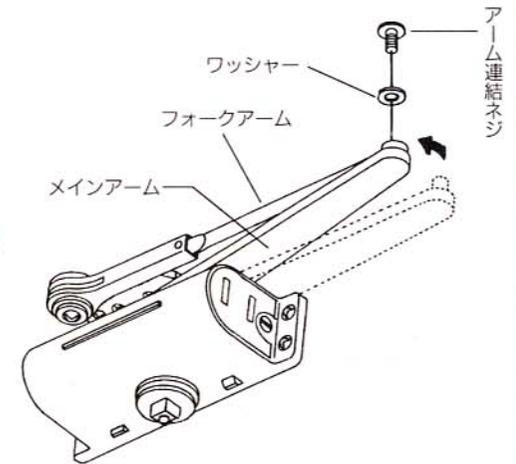
電動ドリル等で取付ネジ用の下穴を必ず垂直にあけて下さい。
(穴径φ2.8 深さ20%程度)

(注意) 下穴をあけずにネジを斜めに入れると枠が割れてアームブラケットが取付かないおそれがあります。

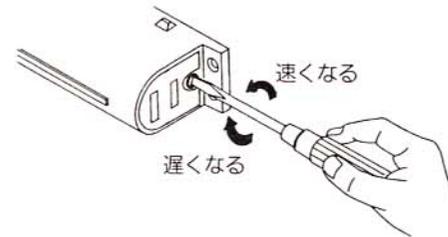


5 アームの連結

- イ) メインアームを手前に引きながらフォークアームの先端の穴にメインアーム先端のピンをはめて下さい。
- ロ) ワッシャーといっしょに、アーム連結ネジをしっかりと締めこんで下さい。



6 閉じ速度の調整



工場出荷時に適正速度にセットしてありますが、速度調整弁を右に回すと遅くなり、左に回すと速くなります。

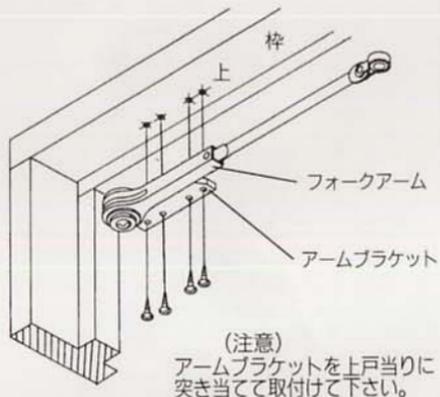
遅くなる (⌚) 速くなる

注) 2回転以上ゆるめないで下さい。戻しすぎると調整弁がはずれ、油もれを起こす原因となります。電動ドライバーは、故障の原因となるため、使用しないで下さい。

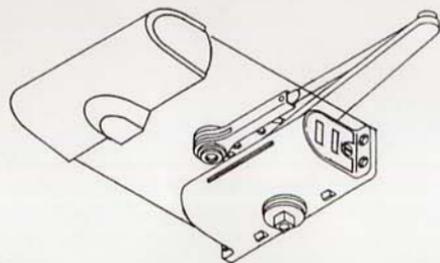
3 アームブラケットの取付け

アームブラケットを上枠に4本のベタツピンネジ ($\phi 4 \times 25$) にて取付けて下さい。

(注) アームブラケットとフォークアームは離さないで下さい。



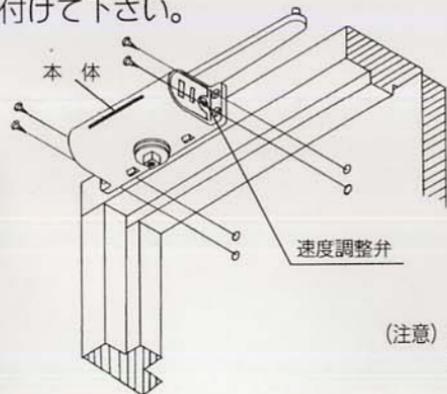
7 本体カバーのはめ込み



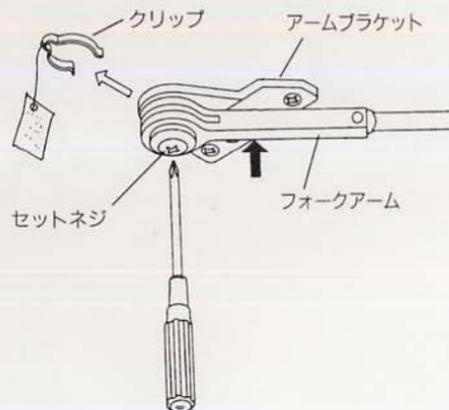
上下を確かめて、本体カバーを本体にはめ込んで下さい。

4 ドアクローザ本体の取付け

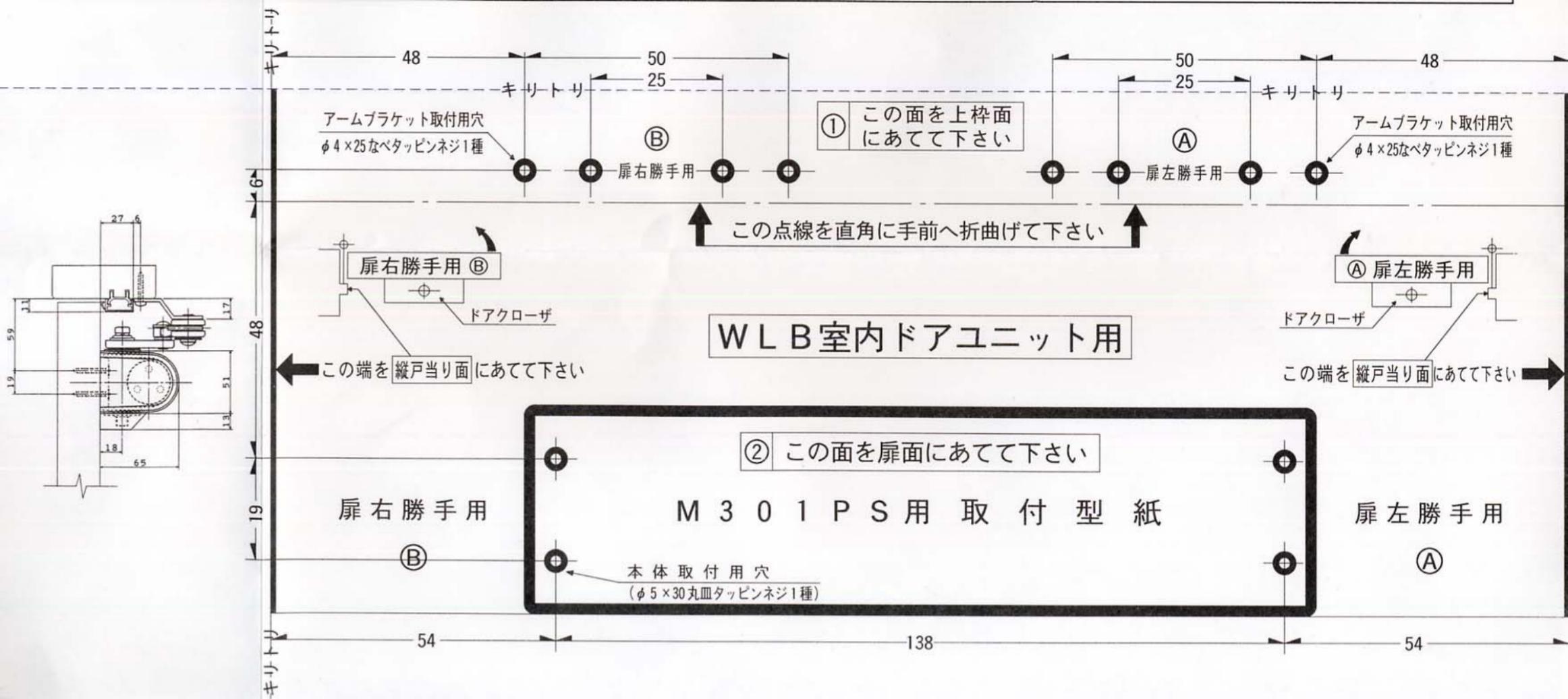
本体を扉に4本の丸皿タツピンネジ ($\phi 5 \times 30$) にて取付けて下さい。



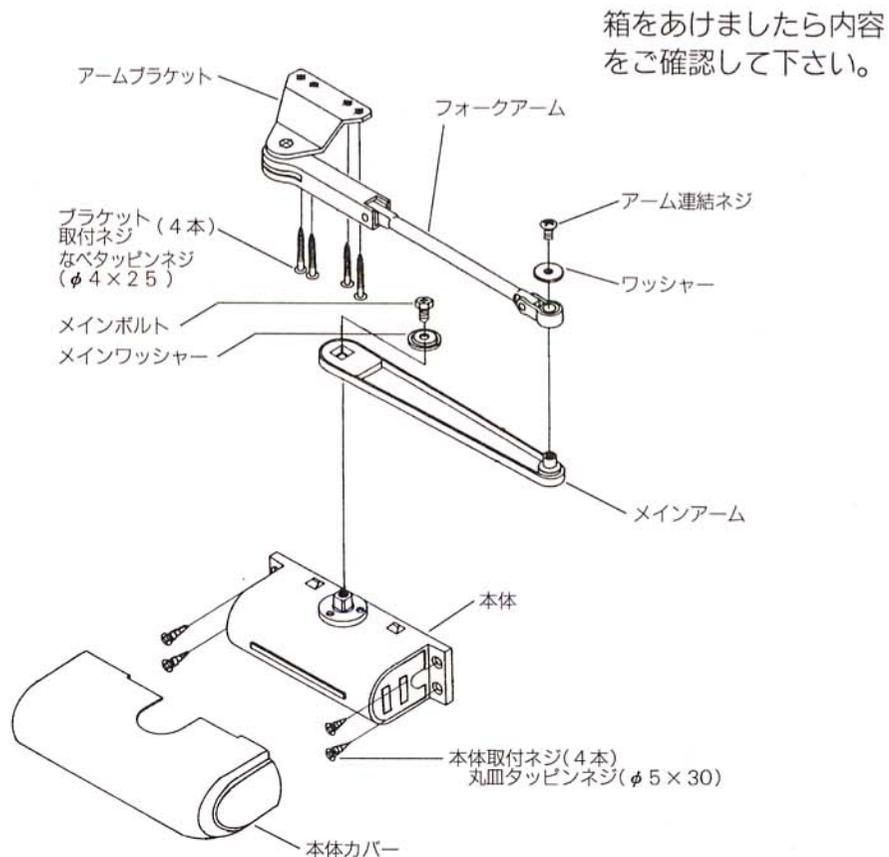
8 ストップ角度の決め方



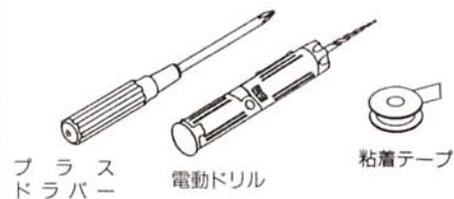
- イ) クリップを引抜いて、ストップをかけた角度まで扉を開いて下さい。
ストップ角度はおよそ 80° 、 90° 、 100° 、 115° 、 125° 、 140° 、 160° 、 175° の各点です。
- ロ) その位置で扉を軽くゆすりながら矢印部を押し上げ、パチッとのはめして下さい。はめしろはクリップの幅分です。
- ハ) セットネジをしっかり締めて下さい。



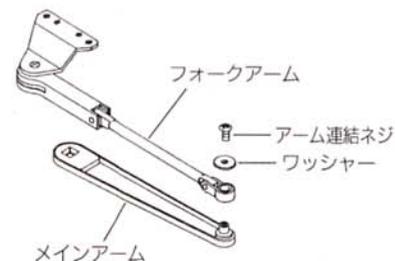
1 セットの内容と組立図



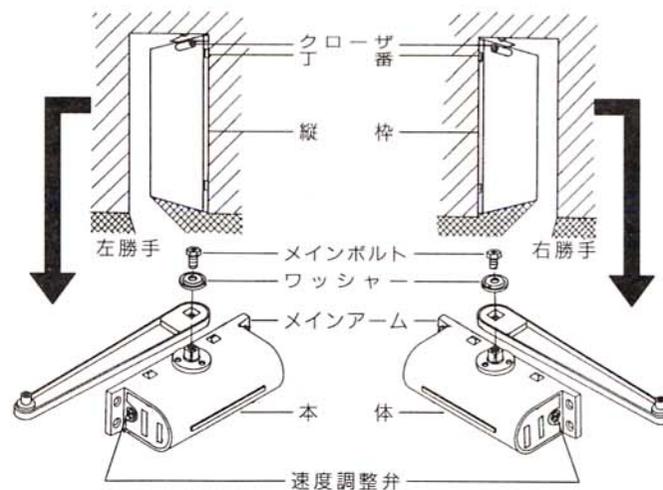
2 取付けに使用する工具



取付け前にフォークアームとメインアームを離して下さい。



3 取付位置



- イ) ドアクローザは、扉を押してあける側の上部で丁番の近くに取付けます。
- ロ) 扉には開き方向により左勝手・右勝手の2種類があります。その勝手にあわせメインアームをドアクローザ本体に取付けて下さい。